

異素材の融合と色彩



堆漆象嵌重ね箱「荘園」

石原雅員作品展

令和5年1月27日（金）～2月26日（日）

塗り重ねた色漆の層を彫り表現する技法「彫漆」に、木、貝、象牙、金、ガラスなどの異素材を巧みに扱い融合させる石原雅員の作品展。自在に駆使される伝統技法が、洋の東西と時代を問わない幅広いイメージを、異素材と色彩の調和した新しいデザインに変換しています。香川県文化功労者及び香川県指定無形文化財彫漆保持者である石原雅員が贈る美の世界をゆっくりとご鑑賞ください。

会場 香川県文化会館 1階香川漆芸ホール（高松市番町一丁目10番39号）

Tel. (087) 831-1814

時間 9:00～17:00 会期中無休 観覧無料

主催 香川県漆芸研究所

ギャラリートーク

展示会場にて石原雅員本人による作品解説を行います。申込不要 無料

①2月10日(金)13:30から ②2月11日(土)14:00から

異素材の融合と色彩 石原雅員作品展

会期:令和5年1月27日(金)～2月26日(日)
 会場:香川県文化会館1階 香川漆芸ホール
 主催:香川県漆芸研究所

展示作品リスト

- ①～⑤ 縞具羅寿 (2002)
- ⑥ 彫漆小箆笥時の彩 (2006)
- ⑦ 彫漆箱 Butterfly Flare (2006)
- ⑧ 彫漆手提げ箱 Cattedrale (2008)
- ⑨ 彫漆箱大聖堂のある街 (2008)
- ⑩ 彫漆箱熙代勝覧 (2009)
- ⑪ 彩漆熙代勝覧経版胡 (2009)
- ⑫～⑭ 彩漆熙代勝覧額い～は (2009)
- ⑮ 彫漆千都構想図精油箱 (2012)
- ⑯～⑰ 彩漆額伊太利亚 小窓 (2012)
- ⑱ 彩漆額セントリーニ島 (2012)
- ⑳ 彫漆小箆笥早春譜 (2013)
- ㉑ 彩漆マルクト広場経版胡 (2013)
- ㉒ 彩漆ルーブル宮殿経版胡 (2013)
- ㉓ 堆漆象嵌鹿唐草文小箆笥 (2015)
- ㉔ 堆漆象嵌唐草文小箆笥 (2016)
- ㉕ 堆漆象嵌片口 (2017)
- ㉖ 堆漆象嵌守の小箆笥 (2018)
- ㉗～㉘ 堆漆襟飾結衣 (2018)
- ㉙ 彫漆蒟醬熙代勝覧盤 (2018)
- ㉚ 彩漆飾り熙代勝覧 (2018)
- ㉛ 堆漆蝦夷鹿香合 (2019)
- ㉜～㉝ 彩漆額伊太利亚 アルファロメオ (2019)
- ㉞ 彫漆回遊庭園 紅葉 (2019)
- ㉟ 堆漆象嵌蝦夷之小箆笥 (2019)
- ㊱ 彩漆額月兔 (2020)
- ㊲～㊳ 縞グラス (ワイングラス) (2021)
- ㊴～㊵ 堆漆ソムリエナイフ (2021)
- ㊶ 堆漆象嵌重ね箱荘園 (2021)

※すべて個人蔵

石原雅員 プロフィール

- 1960(S35) 高松市に生まれる
- 1979(S54) 香川県漆芸研究所修了
人間国宝音丸耕堂氏に師事
- 1982(S57) 第29回日本伝統工芸展初入選
- 1985(S60) 香川県漆芸研究所に指導員として勤務
第28回日本工芸会四国支部展 徳島新聞社賞受賞
- 1987(S62) 第30回 同 磯井如真賞受賞
- 1988(S63) 第31回 同 奨励賞受賞
- 1990(H2) 第33回 同 日本工芸会賞受賞
- 1991(H3) 第56回香川県美術展覧会 高松市教育委員会賞受賞
第34回日本工芸会四国支部展 磯井如真賞受賞
- 1992(H4) 東京池袋西武百貨店にて初個展
- 1993(H5) 第36回日本工芸会四国支部展 鑑査委員
- 1994(H6) 東京国立近代美術館工芸館企画展『現代の彫漆』出品
- 1995(H7) 東京池袋西武百貨店にて個展
第38回日本工芸会四国支部展 鑑査委員
- 1996(H8) 高松ギャラリー陶琳にて個展
- 2001(H13) 音丸耕堂一門展 (日本橋三越、高松三越)
- 2002(H14) 東京銀座ギャラリー一田中にて個展
- 2003(H15) 第20回日本伝統漆芸展 日本工芸会賞受賞
第68回香川県美術展覧会 高松市教育委員会賞受賞
- 2004(H16) 第51回日本伝統工芸展 日本工芸会奨励賞受賞
- 2005(H17) 高松市文化奨励賞受賞
- 2006(H18) 第71回香川県美術展覧会知事賞受賞
- 2007(H19) 第50回日本工芸会四国支部展 50周年記念特別賞受賞
- 2009(H21) 第27回日本伝統漆芸展 文化庁長官賞受賞
- 2010(H22) 第1回香川県伝統工芸松平公益会賞受賞
- 2011(H23) 香川県指定無形文化財彫漆保持者認定
- 2012(H24) 第55回伝統工芸四国展 特別賞受賞
- 2015(H27) 第80回香川県美術展覧会 丸亀市教育委員会賞受賞
第33回日本伝統漆芸展 朝日新聞社賞受賞
- 2017(H29) 第35回日本伝統漆芸展 鑑査委員
- 2018(H30) 第83回香川県美術展覧会 香川県知事賞受賞
香川県文化芸術選奨受賞
- 2020(R2) 第38回日本伝統漆芸展 MOA美術館賞受賞
- 2021(R3) 第39回日本伝統漆芸展 鑑査委員
令和3年度教育文化功労賞受賞
- 2022(R4) 令和4年度香川県文化功労者受賞

用語解説

堆漆 (ついしつ) …色漆を100回以上塗り重ね(100回で厚さ約3mm)、5~7mm厚の漆だけの板「堆漆板」をつくり、断面の層が見えるように貼り合わせて成形する。塗り重ねた色漆積層の美しさ特徴である。

象嵌 (ぞうがん) …表面を彫刻刀で彫り、そのくぼんだところに貝や金属などをはめ込む技法。

同時開催人間国宝作品 特別展示

■ 音丸耕堂 『彫漆延齢草菓子器』

■ 磯井如真 『蒟醬香盆 双瑞鳥之図』

香川県漆芸研究所(香川県文化会館)

〒760-0017 香川県高松市番町一丁目10番39号

TEL : 087-831-1814 FAX : 087-831-1807

E-mail : shitsugei@pref.kagawa.lg.jp

<https://www.pref.kagawa.lg.jp/sitsugei/>



【交通案内】

JR高松駅から南へ1.5km

ことでん瓦町駅から西へ1.2km

【駐車場】

香川県番町地下駐車場 (有料)

高松市立中央駐車場 (有料)

※会場には駐車場がありません。

近隣の有料駐車場をご利用ください

